

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2019年 第170号 令和元年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談!

特集記事 勝浦市ソフトテニスクラブと市議会



特集記事（対談）	2・3P
審議結果（トピックス）	4・5P
5月臨時会人事等	6P
委員会活動等	7・8P
一般質問	8～11P
きみの未来、あなたの未来	12P
議会のうごき 編集後記	

令和元年8月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

ソフトテニス クラブ と 市議会

特集記事第18弾は、ソフトテニスクラブのみなさんとの対談です。

さて、今回はどのような意見が飛びかうのでしょうか？



住んでいい街 訪ねていい街に！

【ソフトテニスクラブは、どんな活動
をしていますか】

昭和40年にクラブを結成し、今年で55年目を迎えます。活動の拠点は、荒川のナイター照明付き市営テニスコートです。

クラブ員は、小学校4年生から68歳までの25人。日曜日午後1時から6時半まで活動、水曜日の夜7時から9時までではナイターで有志が練習しています。

主な活動として市の委託を受けて大会を主催し、審判等をしています。春に2回、秋に2回、その間に自分たちでも大会を開いています。中学校が1校になったので今年から近隣に呼びかけ、郡大会レベルの中学生大会（110人規模）になりました。

【楽しさを感じるのとはどんな時ですか？ 何か希望はありますか？】

大会で入賞できれば達成感があります。

す。仲間の中には、去年千葉県45才以上で2位になった方、マスターズや全国大会に千葉県代表で出場する方もいます。普段みんな練習すること自体楽しいですし、小学生や初心者に教えることも楽しいものです。

テニスというと、今は硬式のことをいいますが、ラケットやボールが重く、腕を壊しやすい傾向があります。この点、50才以上の人が運動したい場合、ソフトテニスはとてもいいと思います。この年代層にソフトテニスのブ

ームがきてくれたら嬉しいです。

ライター設備を使い、時間千円。照明を使わない場合は五百円。料金が安く利用者が多いと思います。できたら、シャワー設備があれば、ありがたいです。

学校においては、ほとんどの中学校がまだ土のコートです。本市は勝浦中1校になったので、是非、全天候型のオムニコートにしていだきたいというのが、願いです。

【市議会議員への要望は？勝浦市が抱える問題点についてのお考えは？】

高齢化が進んできており、若い人が来て何かやってほしいと思うのですが、そのようなところを議員の方々に考えていただければと思います。

仕事があれば若い人は出て行かざるをえない。今、日本全体がそうかもしれないませんが、地元との仕事の繋がりができると思います。

起業家の方などはパソコンひとつあれば仕事ができる。家族が移り住み、子どもが学校に通うようになります。

勝浦市は子どもを育てる環境はとても良いと思います。まずは子どもが増

えて欲しいし、親世代がこちらで起業してもらえるといい。

受け入れについては、「勝浦に来てくれた。ありがたい。仲良くしてこう！」という気持ちが必要です。

排斥するのではなく、このような意識を市民の中に広げていくにはどうしたらよいのかが課題と思います。

【勝浦市をどのような街にしていきたいですか？】

『住んでいい街だな！』『訪ねていい街だな！』というような街をつくることが大事なのだと思います。

子どもを育て、自分の子ども達は地元を離れて遠くに行き、家庭をつくっているわけで、「教育」がとても重要と思われる。

まずは、家庭教育、学校教育では、どうやって『郷土愛』を育てていくのか、入ってきた人をどのように受け入れるのか、教育に関わりがあると考えます。

花を植えるなどして明るい街にしたいです。最近、大きなイベントをやってすごいなと思うけれど、役所付近ではなく昔のように街中で実施でき

たらと思います。

さらに、勝浦は「夏涼しく、冬暖かいリゾート地」と言われているので、そこをもっとアピールできると思います。

あとはネット環境の整備でしょうか。お金はかかりますがフリーWi-Fiを先行して導入するのも街づくりのひとつかと思っています。

また、「勝浦力フェ巡り」などの企画があつたら面白いですね。きれいな景色と空気、食を楽しむ癒やしの街「勝浦」、そこにフリーWi-Fiと花がある。そんな街をめざしていけるとよいです。



桐川 庄司 理事長



石井 誠 会長



石井 和里 さん



青木 剛穂 さん

令和元年6月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○6月定例会議 会期 6月10日から6月20日まで 11日間

●審議案件一覧

結果	議案番号	件名	付託委員会
可決○	議案第8号	勝浦市森林環境整備基金条例の制定について	産業厚生
可決○	議案第9号	勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教
可決○	議案第10号	勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決○	議案第11号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決○	議案第12号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教
可決○	議案第13号	平成31年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教
可決○	議案第14号	平成31年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生
可決○	議案第15号	平成31年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生
採択○	請願第1号	「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	総務文教
採択○	請願第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	総務文教
継続審査○	請願第3号	太陽光発電設備の規制を求める請願	産業厚生

●議員提出議案

可決○	発議案第1号	国における2020年度教育予算拡充に関する意見書について
可決○	発議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

◎全会一致 ○賛成多数 ×賛成少数

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。だくか、議会事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

勝浦市森林環境整備基金条例が

制定されました。

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律及び森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律施行規則が本年4月1日に施行されたことに伴い、国は、森林環境税の令和6年度の賦課徴収開始に先駆け、今年度から都道府県及び市町村に対し森林環境譲与税を交付することとし、これを受け取る市町村は、森林の間伐や林業の人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てるよう定められていることから、本市ではこれを基金に積み立て、適正かつ効果的に活用するために基金を設置しようとするものです。

森林整備の取り組みの予定

今年度は基本計画の策定とモデル地区の選定
次年度以後は、モデル地区の意向調査、短期計画の策定

※森林環境税とは？

課税開始の時期…令和6年度から開始

税額…1千円／人

徴収方法…市町村民税の均等割の賦課徴収と併せて行う

免除…災害により生命、身体又は財産に甚大な被害を受けた方は、森林環境税は免除されます。

●トピックス その2

感染症等予防接種事業（風しんの予防接種にかかる関連経費）、健康増進事業（特定健診にかかる関連経費）をはじめとする補正予算が可決されました。

議案第十三号 平成三十一年度勝浦市一般会計補正予算

1. 感染症等予防接種事業

風しん流行に伴い、感染拡大を防止するため、予防接種が定期予防接種化されたことに伴う補正予算です。

この事業の一部が国からの補助金として交付されます。

①対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日

生まれの男性

②対象期間 令和3年度末までの3年間

③実施方法 抗体検査を受検し抗体価の低い方は予防接種を受ける

④費用 対象者は、各年度に無料クーポンが郵送されます

2. 健康増進事業

特定健診対象者と成人健診対象者の健診時の検査項目に糖尿病疾病管理検査と1日推定食塩摂取量検査が追加されたことに伴う補正予算です。

●トピックス その3

国における二〇二〇年度教育予算拡充に関する意見書、義務教育国庫負担制度の堅持に関する意見書の2件を国に提出しました。

発議案第一号

憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子ども達により良い教育を保障するために「国における二〇二〇年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願が提出され、本会議で採択されました。

一、教育負担を軽減するため義務教育教科書無償制度を堅持する

二、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充する

三、総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備する

四、老朽校舎の改築や公立学校施設整備費を充実する

五、少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現する

などの項目を中心に、予算の充実を求める内容が含まれています。

発議案第二号

地方財政をさらに圧迫することなく「教育の機会均等とその水準の維持向上」のため、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く要望し、「義務教育国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願が提出され、本会議で採択されました。

意見書2件は、発議案として提出され、全員賛成で可決しました。

議長、副議長を選出 監査委員を選任同意 各委員会委員を選出

令和元年5月臨時会が5月20日に開かれ、議長に黒川民雄氏、副議長に磯野典正氏が選出されました。また、議会選出の監査委員に佐藤啓史氏を選任することに同意しました。議員の新たな任期により議会運営委員、各常任委員等が下表のとおり決まりました。



佐藤 啓史
監査委員

経 歴

市議4期目・
無所属 47歳
副議長、総務常任
委員会委員長など
を歴任



磯野 典正
副議長

経 歴

市議3期目・
無所属 45歳
総務文教常任委員会
委員長、同委員会副
委員長などを歴任



黒川 民雄
議長

経 歴

市議7期目・
無所属 57歳
副議長、監査委員、
議会運営委員会委員
長などを歴任

各委員会の委員 ○副委員長

委員会名	委員長	委 員 名	所管事項
議会運営 委員会 (7人)	 松崎 栄二	○寺尾 重雄 磯野 典正 岩瀬 洋男 末吉 定夫 戸坂 健一 丸 昭	- 議会の運営に関する事項 - 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 - 議長の諮問に関する事項
総務文教 常任委員会 (8人)	 戸坂 健一	○照川由美子 岩瀬 義信 末吉 定夫 鈴木 克己 松崎 栄二 丸 昭 渡辺ヒロ子	- 総務課、企画課、財政課、税務課、市民課及び会計課の所掌に属する事項 - 選挙管理委員会及び監査委員の所掌に属する事項 - 教育委員会の所掌に属する事項 - 議会事務局の所掌に属する事項 - 他の常任委員会の所管に属しない事項
産業厚生 常任委員会 (7人)	 岩瀬 洋男	○久我 恵子 磯野 典正 狩野 光一 黒川 民雄 佐藤 啓史 寺尾 重雄	- 高齢者支援課、福祉課、生活環境課、清掃センター、都市建設課、農林水産課、観光商工課、勝浦診療所及び水道課の所掌に属する事項 - 農業委員会の所掌に属する事項 - 税務課課税係・収納係（国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料に限る。）の所掌に属する事項 - 市民課国保年金係・健康管理係の所掌に属する事項
議会報編集 委員会 (6人)	 照川由美子	○久我 恵子 狩野 光一 佐藤 啓史 鈴木 克己 渡辺ヒロ子	議会報の編集、発行に関する必要な事項について協議する

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会には、議案第9号勝浦市税条例一部改正条例、議案第12号千葉縣市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約制定に関する協議、議案第13号勝浦市一般会計補正予算の議案3件と、「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願2件が付託され、審査の結果、議案3件は全員賛成で原案を可決。請願2件は採択となりました。

一般会計補正予算は、既定予算に93,252千円を追加し、予算総額を8,862,160千円となりました。

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会に議案（条例5件）請願1件が付託され、審議の結果、議案5件については「全員賛成」で原案可決となりました。最終日の本会議において、産業厚生常任委員長からの審査結果報告後、採決を行い、議案第8号、10号、11号、14号、15号の5件については、いずれも全会一致により「可決」となりました。

なお、請願（第3号）については、その趣旨については多数の委員が賛成の意向を示したものの、内容の細部については精査・検討の余地があり、慎重に審議する必要があることから、継続審査を「全員賛成」により決し、最終日の本会議にて産業厚生常任委員長からの審議結果報告後、議長に対し継続審査の申し出を行い、委員会審議経過に関する質問に対して同委員長の答弁を経た後、賛成多数により「継続審査」となりました。

勝浦市議会議員政治倫理審査会

令和元年6月22日の鈴木克己議員の書類送検により、6月25日付けで勝浦市議会議員政治倫理規程に基づく審査請求が議長に提出され、同日、政治倫理審査会を設置しました。

勝浦市議会議員政治倫理規程（抜粋）

第3条 議員は、次に掲げる政治倫理基準を遵守しなければならない。

（1）市民の代表者としてその品位と名誉を害するような一切の行為、また社会規範に反するような一切の行為を慎み、その職務に関し、不正の疑惑をもたれるおそれのある行為をしないこと。

政治倫理審査会委員

委員長：磯野 典正 副委員長：松崎 栄二

委員： 岩瀬 洋男・末吉 定夫・寺尾 重雄・照川 由美子・戸坂 健一

行政視察受入・勝浦市議会観光振興議員連盟

7月11日、愛知県みよし市議会の総務協働委員会（議員7名、随行2名）の皆様による、「アプリを活用した協働の推進」についての調査内容で、行政視察がありました。観光振興議員連盟は市役所玄関前で歓迎のお出迎えをしました。

なお、これに先立ちまして、改めて全議員に参加意思確認を行い、勝浦市議会観光振興議員連盟の趣旨に賛同する議員13名の参加により、総会を開催し、役員が決定されました。

観光議連の目的は、勝浦市の観光振興を目的とし、会派の枠を超えて、議員みんなで調査・研究を行おうとするものです。

【役 員】

会 長：佐藤 啓史

副会長：戸坂 健一

事務局長：照川 由美子

事務局次長兼会計：久我 恵子

監査：狩野 光一



愛知県みよし市



6月13日

佐藤 啓史 議員
戸坂 健一 議員

- ①市長の政治姿勢について
- ②就職氷河期世代支援策の必要性について
- ③外国人技能実習生の勤労実態と、異文化交流促進について

6月12日

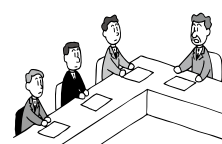
磯野 典正 議員
鈴木 克己 議員
照川由美子 議員
久我 恵子 議員

- ①高齢者の運転免許返納について
- ②投票率向上の施策について
- ③市長2期目の総括と今後について
- ④市宮野球場施設の建設計画について
- ⑤勝浦市行政区のあり方と市政協力員について
- ⑥観光地におけるトイレ整備と美化対策について
- ⑦高齢者が安心して暮らせる生活環境の見直しと対策について
- ⑧大型店舗開店に伴う位置情報活用商圈調査について
- ⑨児童虐待について

6月12日・13日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

市政の目玉が聞きたい 一般質問

市政の目玉が聞きたい



一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



久我恵子議員

大型商業施設の開店に伴う位置情報について

Q 大型商業施設の開店に伴い、勝浦市の消費者動向の変化を昨年7月から9月までの3か月間、スマートフォンを使った、位置情報商圏調査が実施された。調査対象は勝浦市及び近隣の市町の商業施設に来訪した人。朝市や商店街をはじめとする市内外10カ所を選定し実施されたとの事です。その調査により、勝浦市の消費者の動向がどのように変化したのか、その調査により得られた結果をいつ、どのように公開するのか。またその情報をどのように市内の商業振興策に活用するのかお聞かせください。

A 大型商業施設開店

前、平成24年に千葉県が実施した消費者購買動向調査報告書の市内商業施設への来訪者のデータと比較すると衣料品で28.1%、食料品で5.6%上昇している。このような結果から、大型商業施設の開店を機に、市内住居者が地元で買い物をする機会が増えたと考えている。この調査結果の概要版を現在製作中であり、それが完成後、速やかに市のホームページ等で公開する。またこの調査情報を踏まえて、朝市関係者、商店街、行政、商工会、観光協会等と話し合い、朝市や商店街、市内商業施設の活性化を図りたい。

児童虐待について

Q 痛ましい児童虐待事件が繰り返され、かけがえのない子どもの命が失われる事態が生じてい

る。次世代を担う子どもたちを守るために勝浦市において虐待が報告された場合の対応と児童虐待防止活動についてのお考えをお聞きます。

A 保育所、小中学校と連携し、各関係機関と対応している。様々な相談に対応するため職員体制強化、専門職の増員を検討している。児童虐待防止活動については児童相談所の全国共通ダイヤル189（いちひやく）ポスター掲示を含め、積極的に広報啓発に力を入れていく。



照川由美子議員

『高齢者が安心して暮らせる生活環境の見直しと対策』について

Q 工事跡の路面凹凸や蓋がけしていない側溝での事故例を聞くが、市道の安全点検についてどのように取り組むのか伺う。

A 職員による定期パトロールの他に、市内郵便局と包括連携協定を結び、路面損傷等の情報提供をいただくなど、状況把握に努めていく。

Q 運転免許を返納した場合、電車やバス利用となるが、バス・デマンドタクシー等の運行が整備されていない地区についてはどのように対策していくのか伺う。

A 買い物や通院等、移動の自由を極力守っていく。9月末の日東バス撤

退を受け、勝浦市公共交通活性化協議会の意見も踏まえ検討していきたい。

デマンドタクシー拡充についてのお考えは？

A 具体的なケースを踏まえ地域の需要を聞きながら、前向きに検討していきたいと考えている。

高齢者福祉の取り組みとして「配食サービス」の改善点は？

A 食材調達方法の変更、対象者の明確化と拡大。

安否確認を伴う配食サービスを継続させていくための手立ては？

A 時間を含めてのコストや、リスク軽減の仕組み等を検討していきたい。

かんぽの宿閉館に伴う「入湯料助成事業」対象施設への対応は？

A 他の利用可能施設を探するなど、今後検討する。

『観光地におけるトイレ整備と美化対策』について

Q 市内随一の集客力を

誇る守谷海岸において、西側にトイレ設置を望む声があるが、お考えは？

建築費だけでなく、長期間にわたる維持管理費がかかるので、まずは必要性について調査・検討していく。

海辺に設置しているトイレの維持管理（清掃計画と清掃組織）は？

A 勝浦中央・鵜原西側・守谷のトイレ清掃は、7・8月は毎日、それ以外は月8回という条件で、それぞれ年間約32万円でシルバー人材センターに委託。連休が続いた場合、今後は日程調整をし、適切な管理をしていきたい。





鈴木克己議員

市長2期目の総括と今後について

Q 今後の勝浦市の方向と、政策については。

A 人口を増加させることは困難ですが、減少率を緩やかにするため、総合的な子育て支援対策、給食費の一部助成などの施策や企業誘致の推進、農林水産業や観光商工業を支援し、平均所得を上げることが大切である。

勝浦市行政区のあり方と市政協力員について

Q 市政協力員は、1区1名の委嘱であるが、規模の大きな区は複数人配置しても良いと思う。市の考えは。

A 墨名区・ニュー黒潮台は、一つの行政区を形成できる要素があるので、意見を聞いた上で調査検討する。

討する。

Q 非常勤特別職となる市政協力員は、政治に關与することなく常に中立的立場でなければならぬ。公職選挙法第136

条の2との関係はどのようなものかお伺いします。

A 公務員等は、その地位を利用した選挙運動はできないものとされており、この場合の公務員とは非常勤特別職も対象となる。

Q 7月の市長選挙に対する政治活動としての事前の挨拶が行われており、現職の市長と市政協力員が同行して個別訪問をしているとのこと。市民から疑問視する声があります。このことに対する市(市選挙管理委員会)としての見解をお伺いします。

A 市政協力員としての仕事ではなく、区長の立場として、市長に同行し

ていると認識しています。あくまでその地位を利用してはいないはずですので問題ない。

市宮野球場施設の建設計画について

Q 道の駅建設計画が白紙撤回されたことから、市宮野球場建設について早急に対応することができるとするが、今後の対応は。

A 小中学校のエアコン設置を最優先事業としたので、直ちに野球場建設に取り掛かることは困難です。



野球場建設予定地



磯野典正議員

高齢者の運転免許返納について

Q 高齢ドライバーの事故防止に対する施策は？

A 一般的な交通事故防止に係る交通安全啓発は行っているが、高齢者に限定した事故防止施策は行っていない。そのため、警察署や交通安全協会と連携し、老人クラブなど、高齢者に対する車の運転に関する講習会等を開催したいと考えている。

Q 高齢ドライバーの免許返納者に対する生活の足を確保するための施策は？

A 公共交通機関をはじめとする家用車に代わる移動手段の確保や割引制度などによる利用料金の低減化、買い物支援などの生活サポートが重要

と考える。交通事業者の理解・協力を得ながら地域の交通網の維持・充実に努める。



生活の足の確保を！

投票率向上施策について

Q 勝浦市選挙管理委員会での投票率向上のためにどのような施策を行ってきたか？

A 投票区域の見直しや、新設、ポスター掲示板の増設などを行ってきた。

Q 市議会議員選挙での年代別投票率は？

A 25歳までの方が30%程度、25歳から30歳で50.79%、30代は平均

58%、40代は65%、50代72.3%、60代77.8%、70代は80%近くになり、年齢が高くなるほど投票率が高い傾向にある。

Q 今後の投票率向上に向けた施策は？

A 全国でも予約タクシーや巡回バスなどを行っている自治体がある。期日前投票であれば巡回バスを無料で利用できるということは考えられるが、候補者、有権者に対し公平であるかどうかを見極めて十分調査研究しながら考える必要がある。



若い世代の投票率向上を！



戸坂健一議員

就職氷河期支援対策の必要性について

Q 現在、政府はバブル崩壊後に劇的な就職難を迎え、今も非正規雇用に甘んじ低賃金にあえぐ30〜40代の「就職氷河期世代」の支援に乗り出した。支援対象者の把握をどのようにしていくか。

A 国の動向を見極めながら支援対象者の実態・実数の把握や支援策について検討していく。

Q 全国に先駆けて氷河期世代支援に乗り出し、勝浦市独自の支援策を策定する事ができれば、全国に100万人以上いるとされる就職氷河期世代の優秀な人材の確保や移住につながるのではないかと考えるが市のお考えは。

A まずは関連情報の把握に努め、支援策が市の活性化につながるよう検討していく。

Q 市町村の役割として支援対象者の実数把握があるが、市内にどのくらいの支援対象者がおり、また就職氷河期世代が人材として働ける事業所がどのくらいあるのか把握すべきではないか。

A 移住定住策の一つとして市内事業者がどのような求人をするかについて調査を進める。それにより支援対象者への紹介がしやすくなる。また今後、就職氷河期世代が希望する職種や労働条件などを丁寧にフォローする体制を作り移住定住につなげていきたいと考える。

Q 就職氷河期世代の登用は、人口減にあえぐ勝浦市にとっても大きなメリットがある。現在人材不足にあえぐ業界に限定

して定住を条件に就職支援をしてはどうか。

A 国の支援策の動向を見極めながら検討する。

外国人技能実習生との文化交流の必要性について

Q 現在勝浦市にはどのくらいの外国人登録者数がおられるか。

A 現在25力国165名の方が外国人登録を実施し、うち91名が実習生だ。

Q 彼らとの異文化交流を積極的に図り、文化交流の柱として、イベントにも参加してもらい勝浦市の国際化・インバウンド推進の起爆剤として捉えるべきでは。

A 企業とも連携し、災害情報の周知やイベント参加などを促していく。



生きた実習生が、地域の人々にも伝えた技術やアイデアを、タレントにも



佐藤啓史議員

2期目4年間の総括

Q まちづくりの考え方を伺います。

A 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基本に、安定した雇用の創出や地方への新しい人の流れをつくり、若い世代の結婚・出産・子育てを支援し、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携させていくことを基本的なまちづくりの考えとしている。

Q 実現、達成した事業を伺います。

A ①福祉・保健に充実、②安心・安全なまち、③教育・スポーツ・芸術文化の振興、④生活基盤の整備、⑤観光商工業の振興、⑥農林水産業の振興、⑦健全な財政運営の

推進、以上7つの柱、項目別に39の事業を目標に掲げ、36の事業が実施済みで、率にして92%である。

Q 未達成の事業と今後の見通しは？

A ①総合運動公園の整備、②道の駅の開設、③クラインガルテンの設置で、いずれも現在の財政状況や子育て支援、教育環境の整備など優先すべき課題を考慮すると、現時点では困難である。

勝浦市の将来ビジョン

Q 市長の描く勝浦市の将来ビジョンを伺います。

A 人口減少について増加させることは困難であるが、切れ目のない総合的な子育て支援体制を構築し、雇用の場の創出の支援と農林水産業や観光商工業を支援し、勝浦市民の平均所得を上げ、市民が豊かになることが大

女性の声を活かすまちづくり

Q 女性が元気なまちは、まち全体が元気だ。令和元年の新しい時代を迎え、これからの勝浦市のまちづくりには女性の力が必要になる。女性の視点、アイデアを活かすまちづくりに対する市長の見解は？

A さきに市議会議員選挙において3名の女性議員が選出され、また市の課長や係長といったポストや、審議会の委員にも積極的に女性を登用しており、女性の視点での施策の議論が深められると思っている。また市内にも女性の起業家が増えており、女性が活躍できる、存分に力を発揮していただけの環境づくりに努めたい。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 1年
宇沢 心優姫 さん
うざわ こ ゆ き

私の将来の夢は、看護師になることです。
理由は二つあります。

一つめは、看護師さんが、患者さんに声をかけるとき少しでも安心できるように話しかけている様子を見て、私も看護師になりたいと思ったからです。病院に行くのは誰でも怖いし、病院が好きという人はいないと思うので、優しい言葉かけをして、患者さんを安心させられる看護師になりたいと思っています。

二つめは、人の役にたてる職業に就きたいと考えていたからです。看護師になって、多くの患者さんたちと関わっていく中で少しでも役にたちたいと考えています。私は、人見知りなところもありますが、誰とでも明るく接していきたいと思っています。

これからも、自分の夢に向かって努力していきたいと思っています。また、他の人の役に立てる人になれるように頑張りたいです。

議会のうごきについて報告します (令和元年5月～令和元年7月)

議会のうごき

5月9日	農業振興地域整備促進協議会	12日	本会議 一般質問
10日	春の全国交通安全運動出動式	13日	本会議 一般質問
15日	議員全員説明会・代表者会議	14日	本会議 質疑
20日	5月臨時会	17日	総務文教常任委員会
24日	千葉県南市議会議長会総会（富津市）	18日	産業厚生常任委員会
25日	勝浦港カツオまつり	20日	本会議 最終日・全員協議会
26日	芸文協まつり		議会改革検討委員会・議会報編集委員会
27日	市政懇談会	23日	千葉県消防協会夷隅支部操法大会（大多喜町）
29・30日	関東市議会議長会第85回定期総会（東京都調布市）	24日	勝浦市芸術文化交流センター運営協議会
31日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会総会（千葉市）	28日	勝浦市議会議員政治倫理審査会
	国民健康保険事業の運営に関する協議会	7月11日	勝浦市観光振興議員連盟総会
6月2日	みずほ祭り		愛知県みよし市行政視察受入
5日	議会運営委員会・議会表彰選考委員会	12日	勝浦市議会議員政治倫理審査会
7日	勝浦市シルバー人材センター定期総会	17日	社会教育委員会議
10日	本会議・全員協議会	24日	いすみ鉄道対策協議会総会（大多喜町）
11日	全国市議会議長会総会（東京都）		議会改革検討委員会
		26日	勝浦市民生委員推薦会
		30日	議会報編集委員会

編集後記

市議会選挙後初の便りで、編集委員も新メンバーになりました。市民の皆様に議会便りを手にとっていただき、「読んでみようかな」「今回はどんな特集かな？」と親しまれるよう、委員一同頑張ります！皆様のご意見をお待ちしています。

議会報編集委員会委員長 照川 由美子

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

